鑄鋼も要求拒絕

電線に倣つて嘆願を拒け 強硬の態度を示す

6.18

大阪電話＝既報の如き狀態に陷つた住友一鑄鋼所職工は十七日定刻入所すると共に前日に引續き一層の緊張を見せた、總て職工委員九名は午前十時工場支配人と會見し嘆願書を提出して內容を說明した處が同支配人は右嘆願を拒絕した、然し委員は職工全部が調印したものだから押して受取つて貰ひたいと右嘆願書を置いて退出し更に午後二時半會社代表者と重ねて會見意見の交換をした

一方住友電線製造所職工は依然罷業を續け石崎常務は十七日

第三回の嘆願書に對する

回答を與ふべく委員十一名を招いて「會社は最初の時十分研究した上で回答したのだから初め與へた事以外に回答は出來ない」と拒絕し職工が依然罷業を續けるならば會社は十分なる對策を講じなければならぬと暗に強硬の態度を示したので職工側も所

場合を豫想して

(一)就業三日前に通告する事(二)其期間中一日一人に對し日給は全額を支給する事其他二ヶ條の要求書を更に提出した

年增の方にもお子供衆にも 商人に向く化粧料ホーカー液

藤永田の職工が起たら 同情罷業を起す

電線所職工の[illegible] 住友伸銅と製鋼職工の意氣

6.17

同じ住友を工場主に戴く電線所［…］工の歎願書提出以來の［…］を冷笑して居る伸銅所及び製鋼所［…］の職工三千餘名は二工場の有力なる組合たる新進［…］交涉權要求の［…］が最近に起つた［…］藤永田造船所職工の［…］北と決した［…］て二工場が［…］團體交涉權を要求する［…］決議した

［…］のために急に見合せたので私が［…］を命ぜられた何分私の仕てゐる仕事と勞働問題とはかけ離れ過ぎてゐるので是と謂ふ纏つた話は出來ないが然し二三日滯在を機會に西の勞働運動も研究して見るつもりである」云々

住友電線所・尚製鋼所・藤永田造船所問題

電線所側の回答

代表職工の馘首を覺悟して 男女職工の醵金

6. 8

［…］代表者は種々協議の結果［…］十的行動に出るため回答期の十七日午前十時までは平靜の態度を取［…］面して會社側の意嚮は第一回歎願書に回答した以外に新に讓歩する［…］

山內の復職を期す

全職工調印して 更に歎願書を提出せん

6.18

孰れに就くか 職長會

電線所の職長と組長

6.18

電線職工の報告演說

住友製鋼 遂に休業

要求を拒絕し

6.19

住友電線職工の演說會

女工團も加つて 製鋼工の大演說

閉會後興奮せる 一隊は示威行列

6.20

爭議中の大阪住友製鋼所の職工團［…］は十九日午前八時から［…］西九條明治座に集合し［…］を開催したが［…］

禁止した［…］（大阪電話）

死すとも屈せず

製鋼所側の決議宣言

◇最後手段も辭せずと

製鋼所と電線製造所との二職工團が合同するに先だち製鋼所側は代表者大矢［…］二氏を司會者として開會し左の決議及宣言を可決した（大阪電話）

△決議

一、吾々の正當なる要求を貫徹すべく最後の手段たる○○又は○○をも辭せず

二、吾々は今後姉妹團體たる電線工組合と行動を共にす

△宣言

資本主義の［…］影響其極に達し吾人の不安恰も［…］めるが如くなり吾人は［…］安より脫せんと［…］の要求も婉曲なる辭令を以て拒絕さる、嗚呼吾人の［…］義あるのみ、彼等の常套手段たる臨時休業及工場閉鎖等は恐るべきものにあらず、吾々は［…］を貫徹せざれば死すとも屈服せず、右宣言

住友三工場の 示威行列二千人

資本家呪詛の叫び聲

6.20

形勢

［…］

電線

［…］

一、我々は正當なる要求を貫徹すべく最後の手段たる○○又は○○をも辭せず

二、我々は今後姉妹工場たる電線製造職工と行動を共にす

との暗示めいた決議を爲し、長文の宣言書を

發表

した上、一同は示威運動を爲すべく、西九條公園內にて隊伍を整へ、電線製造の女工二百餘名を先頭に、十數旒の長旗を押立て、二百六十名の委員が前後に添うて指揮役を勤め、勞働歌を

高唱

しつゝ、市內に繰り出し、先づ製鋼所前に出で、資本家呪詛の叫びを揭げながら、午後零時半三本松の辻から、電線製造所前に繰れ出て、此處でも盛んに示威運動を行つた、市內各署の警官隊

堵を

築いての嚴重の警戒振りに、何事をも爲し得ず、其儘四貫島小學校々庭に戾り、午後二時近く無事解散したが、電線製造所側は、二十三日の休日明けからは、會社に

全部

罷業を行ふに至るべく解雇の意志あるを認めて要求書を提出するらしい（大阪電話）

會社側

［…］

更に新要求書を

住友總本店へ提出した 住友電線製造所の職工連

6.19

爭議中の大阪西區恩貴島町住友電線製造所職工は十八日も例刻から出勤したが依然場內に作業を續けし工場內には赤布の腕章を纏うた實行委員が嚴重に職工の動靜を監視して居るので不穩の形勢は少しもない、各職工は今明日中に臨時休業を豫期して居るもの〻如く實行委員の手で全職工の現住所を書き留めて其の際に處する準備を進めて居る、斯くて午後一時職工側の中心人物たる中政之助、高橋孝三、高橋龜雄、北村德松、嶋原常五郎、橋口直綱、阿部秀等の七名は新實行委員となつて團體交涉權の內容の中に災害に關する件の一項を追加した新要求書を携へ折から雨を冒して北濱の住友總本店に赴いた

山下理事と會見

住友電線製造所の新實行委員仲政之助外六名は別項の如く午後二時二十分自動車で北濱の住友總本店を訪ひ山下理事に會見したが山下理事は委員と面會するに先立ち前に出來るだけの回答をして置いたのであるから新實行委員が來るにしても總てを拒絕する積りであると語つた

職長の帽子を脫いで

五十五名職工側に應援 會社側に就く［…］名は除名

6.19

［…］議を發表し一同今十八日から職工と同一行動に出る事となり夕刻會［…］

決議書

［…］

組長會

6.19